

うろこもーしょん

Uroko Motion

新春号

Vol.02

発行 栄グループ うろこもーしょん編集委員会 〒534-0025 大阪市都島区片町1-5-4 栄ビル7F TEL.06-6354-3061

2012.1月 発行



栄運輸工業株式会社
代表取締役社長 小松 範行

初春のお慶びを申し上げます

新年明けましておめでとございます。いよいよ二〇二二年がスタートしました。今年一年が皆さまにとって、素敵な二年になりますこと、心よりご祈念申し上げる次第でございます。

今年は挑戦の年。グループが成長する好機です

さて、今年の干支は、「壬辰（みずのえたつ）」であります。「壬（みずのえ）」とは海洋や大河の水を象徴し、草木の内部に新しい種子が生まれた状態を表していること。また「辰（たつ）」は陽気が動き草木が伸長する状態を表していることでもあります。まさに今年二〇二二年は、「新しいものが生まれ、それが成長していく年」と言えるでしょう。我々栄グループにおいても、積極的に新しいビジネスチャンスを活かし、チャレンジすることで、グループ全体が成長する絶好の年だと考えています。グループ各社の皆さまやご家族の皆さまと共に、私も精いっぱい自身自身を成長させたいと、改めて新年にお誓い申し上げます。

新しい歴史の創造への第一歩

一方で我々は昨年、忘れることのできない大き

新春のご挨拶

新たな年の幕開けです。本年も栄グループ全体でこれまでの伝統を守りながら新しいことへ勇敢にチャレンジしていきます。

な失望も体験しました。三月に起きた東日本大震災で多くの命が失われたことも然ることながら、九月には飯田執行役員（栄運輸工業・泉北支店長）がお亡くなりになりました（別頁にて追悼特集）。涙の乾く暇なく、十二月には金村顧問（枚方梱包・代表取締役社長）が後を追うように他界されました（次号にて追悼特集予定）。

ご両名は永きにわたり我ら栄グループを牽引してこられたまさに屋台骨であり、私個人的にもとても大きな精神的な支えでありました。六〇歳を過ぎたばかりのまだまだ早すぎる死は残念でなりません。お二人の遺志を引き継いで、これまで以上に精いっぱい実直に社業に注力することで申いとさせて頂く以外に、お一人にこれまで感謝を申し上げる術が無いのです。

天国で安心してお休み頂くためにも、残された我々は、このチャレンジの年でもある「壬辰」の年に新しい成長の証をきっちりとお見せできる年にする。一年間の命題として頑張りぬきたいと、そう感じています。

皆さまお一人おひとりの力の結集が「栄グループ」そのものであります。我々生かされている者たちの悔いなき毎日を大切に一年となりませうように。

今年もよろしくお願ひ申し上げます。



小松チューブエンジニアリング株式会社
代表取締役社長 小松 茂

新春を迎えて

明けまして、おめでとうございます。

当社は三月決算ですから三月までは粛々と今年度の計画を進めていきます。現在のところ、事業計画は、事業収入、人員計画、設備更新、設備増強など、計画通りに進んでいます。

今年「社員の仕事に対する意識」を変えて、

「国内だけでなく、国外も視野に入れ、「品質納期、コスト競争に打ち勝つ能力」を作り出す事。
二、メーカーとしての「基本を充実させる」事を目標にしたいと思っています。

「変化する」+「挑戦する」+「意思の疎通を図る」+「継続する」事を強化していきます。

この正月から助走して、四月の新年度には、事業計画の中に組み入れていきたいと思

います。

今年も国内外共に大きな変化があるでしょう。その変化に遅れをとらず、社員の皆様やそのご家族が一層幸せになるように、頑張りましょう。



極東油業株式会社
代表取締役社長 小松 信三

新年を迎えて

新年明けましておめでとうございます。

昨年の東日本大震災は、被災地のみならず日本経済全体に大きな打撃を与え、大変な一年でありました。しかし、私達はそんなことで負けてはいられません。新年を迎え心新たに、干支の昇り竜のごとく、楽しく充実した二年に全員で躍進していこうではありませんか。

当社の基本精神はサービス業です。その精神はモチベーションとお客様への信頼、私達のプライドと自信です。ここで、昨年に実施した勉強会の成果をお客様に提供出来るよう、期待しています。

SS業界は、益々厳しい環境に突入してきます。ただ私達は値段で勝負をするのではなく接客と美化で勝負します。それには、信頼される技術力と商品知識、そして笑顔の接客だと思ひます。私達は一流のスタッフ、サービスソリューションと言って頂けるよう、日々努力いたします。今年こそ美化NO.1・技能コンテストNO.1を目指します。

ぞいてみよう!! みんなのこと。

ます。また、今回特別企画として3面において、昨年9月にお亡くなりになりました集記事を掲載しております。



事業所紹介

泉北エリアの事業所 6社をご紹介します!!



栄運輸工業株式会社 泉北支店

当事業所は、日鐵住金建材(株)大阪製造所内にあり、日鐵住金建材(株)の前身でもあります中之島製鋼の頃より共に歴史を歩んできました。今は亡き飯田支店長も共に長く歩まれ、当社の発展に貢献されたお一人です。

また、栄運輸工業の創始者小松正義が事業を興した発祥地でもあり支店の中で最も歴史ある支店です。業務内容は主に日鐵住金建材(株)大阪製造所の輸送業務・構内作業、泉北第三倉庫の入出庫業務を行っております。現在は新しく就任された栖原支店長による陣頭指揮の下、佐藤課長、黒木主任、水野職員、摺木乗務員により支店を盛り立てています。



栄運輸工業株式会社 泉北支店 堺営業所

当事業所は主に堺鋼板工業(株)と月星海運(株)の鉄鋼製品のコイル鋼板輸送と製品の梱包、堺鋼板工業(株)には出荷業務及び神戸製鋼茨木工場向け溶接用フープ加工作業も行っております。

事業所のモットーは安全と品質第一で

す。そのために決して手を抜かずルールを守り、守らせる事を徹底しています。事務員5名、最年少48歳で平均年齢56歳ですが今後も熟練パワーで頑張ります。



栄運輸工業株式会社 泉北支店 姫路営業所

当事業所は、日鐵住金建材(株)が生産拠点を集約・効率化する戦略を打ち出し、大阪製造所で生産していた鋼管製品を広畑製造所(新日本製鐵 広畑製鐵所 構内)で、生産を開始したことに伴い、平成5年1月に開設しました。

その後、加工製品のラインも稼働し、現在、中部以西の西日本エリアの輸送を行っています。



顧客に満足して頂けるように、品質・安全第一で、規格品としては、世界最大の角型鋼管の輸送もしています。

栄モーターサービス 有限会社

日々絶対に欠かせない、社内のトラックやトレーラー、社内連絡車のメンテナンスや車検整備を行っているのが私たち(有)栄モーターサービスです。自動車について技術面でのアドバイスをしたり、荷物の形状に合わせた荷台の加工に関する相談なども聞いたりしています。

私たちは社内だけでなく、近隣の会社の車検整備や修理、板金修理を行うなど常に皆さまから信頼されるよう日々頑張っています。



栄トランスポート 有限会社

当社は、鋼材・建材関係の製品を、関西地区より東日本方面に多様な車輛を用いた輸送と、埼玉県八潮市に中継基地を構え、関東・円を網羅する積合せ輸送を展開しています。また、泉北第二倉庫の1階部分と第三倉庫の1階の一部を、新日鐵東京製造所の関西中継基地と

して活用し、東京製造所より関西地区に向けて出荷される製品の直送分も含めた輸送を、すべて請け負っています。他にも第二倉庫・第三倉庫の上層階では多種多様な製品を預かり、デリバリー作業も行っています。



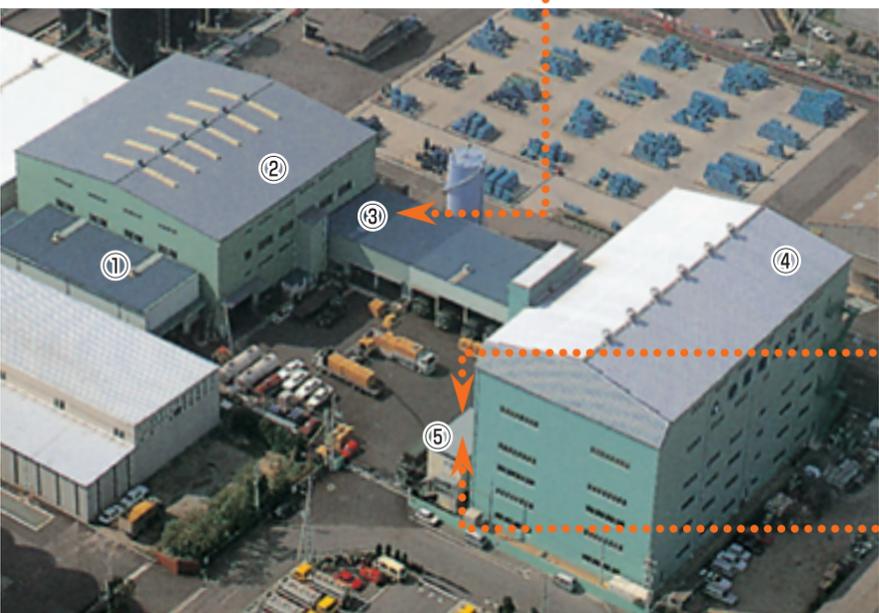
協栄株式会社

当社は、1967年3月に設立され、現在主な得意先である日鐵住金建材(株)製品の積み込み及び構内作業を24時間体制で行っています。また、2000年



より輸送業務も積極的に行い、月星海運(株)、堺鋼板工業(株)扱いの製品輸送にも従事しています。

昨年の5月に(有)エム・アイ・ケイとの統合に伴い、若い作業員も増え、今までにない活気に溢れ、今後、ヤングパワーの台頭が期待されます。これからも取引先顧客の信頼を維持し、あらゆるニーズにお応えできる会社として、また社会の発展に寄与できる企業として邁進していきます。



泉北倉庫

- 泉北倉庫 左から
- ① 玄米花子
- ② 泉北冷蔵倉庫
- ③ 泉北第二倉庫
- ④ 栄モーターサービス
- ⑤ (1F) 栄トランスポート (2F) 協栄



特集 第2弾 栄グループ紹介

仕事の現場をの おしえて、

今回は泉北エリアにある栄グループ各社を紹介いたし 飯田信弘 常務執行役員 泉北支店 支店長の追悼記念特

飯田支店長メモリアル特集

二〇一二年九月二十二日ご逝去

Yabuhira Sada Memorial

飯田支店長との思い出

(株)ニッケンサービス 大阪営業所 中川裕さん

1972年に入社以来、泉北支店 39年！顧客の日鐵住金建材(株)の生き字引と言われ、何に対しても積極的に行動される方でした。また、非常に世話好きな方だったため、誰からも愛される人気者で気が付けば話の中心にいました。その人柄は顧客・協力会社・ライバル会社の人にも信頼されていました。家族を愛し、仕事を愛し、そして遊びも愛した飯田支店長との思い出を、ゆかりのある5名の方に話して頂きました。

飯田 信弘

常務執行役員 泉北支店 支店長 生年月日 1947年2月12日



飯田 信弘 経歴

Table with 3 columns: 役職, 就任日, 年齢. Rows include: 入社 (1972.10.19, 25歳), 大阪営業所主任 (1979.4.1, 32歳), 大阪支店 泉北営業所課長代理 (1982.4.1, 35歳), 大阪支店 泉北営業所課長 (1984.4.1, 37歳), 泉北支店次長 (1990.4.1, 43歳), 南大阪支店 泉北営業所 所長 (1993.10.1, 46歳), 泉北支店 支店長 (1996.4.1, 49歳), 執行役員 泉北支店 支店長 (2000.10.1, 53歳), 常務執行役員 泉北支店 支店長 (2003.5.1, 56歳)

最後にになりましたが、奥様、本当に申し訳ありませんでした。病院に行った時、帰り際お互いが「今生の別れ」と言って握手をして別れたのですが、本当の別れになるとは夢にも思いませんでした。この握手が本当の別れになつてしまったと思うと申し訳ない気持ちでいっぱいです。ご冥福をお祈りいたします。

飯田支店長との回想

(株)さくらコーポレーション 大阪支店 常務執行役員 支店長 横谷 和夫さん

飯田支店長との出会いは、1985年5月16日(阪神タイガース優勝の年)に日鐵建材工業(株)「現日鐵住金建材」大阪製造所構内の協力センターで会ったのが最初でした。



(左)飯田支店長(右)中川さん

私の第一印象を「この組のものかと思つた」らしく、パンチパーマ(実は元巻きパーマ)で外股の風貌を面白おかしく話題にされたものでした。ある接点から仲良くさせていただき、近隣の会合や催しには必ず二人で出席していたものですから、よくうらやましく言われました。

映画の話、特に学生時代東宝の撮影所でバイトしていた頃の話：思い出したらキリがありません。最後に話したのは、2011年9月6日。「前回、前々回入院した時は頭に血がたまり、今回は心臓に水がたまつた。金だけが残りました」といつものジョークがありました。た。「病院食はおいしくない。すが食べた」との想いが実現できず残念です。ご冥福をお祈りします。

若桜街道の思い出

(有)栄モーターサービス 元取締役工場長 井上 康郎さん

飯田さんといえば若桜街道のやじきた珍道中が忘れられない思い出の一つです。ひょうきんで人気者の飯田さんが入社して2年も経たない頃、兵庫と鳥取の県境の峠で配送途中のトラックのエンジントラブルが発生しました。大阪営業所(現泉北支店)の飯田さんが修理を手配して



(左)飯田支店長(右)井上康郎さん

道中では二人で落としたチェーンを泣き泣き探したり、修理部品を凍りついた車の下に這いつくばって必死に探したりと忘れられないことがありました。この時、彼が雪の中からカプリングを探し当ててくれたのですが、本当に感謝しましたね。最後はすべて無事におさまり帰宅したことを覚えております。

飯田支店長との思い出

栄トランスポート(有) 取締役社長 井上 清志さん

約30年前、飯田支店長に初めてお会いした印象は風貌や話し方といい、矢間さんによく似た人だなあと思いました。当時の泉北と堺は近くに位置しながらあまり交流がなかったため、私が堺に転勤して2〜3年経った年の泉北と堺合同の忘年会幹事では初めてのことで二人とも苦労したのを思い出します。その後は、自宅が同じ泉北ニュータウン内で近かつた事もあり、ゴルフに行く時もよく同行させて頂きました。

また、二人で重量協組の研修旅行に参加した時、二次会で阪神ファンの飯田支店長と巨人ファンの私で六甲おろしを熱唱し、とても盛り上がったことを思い出します。

私が栄トランスポートに転籍した後も、良き理解者として、数々の相談にもついて頂き、有り難く思っております。早すぎる死に驚きましたが、今はただ安らかに眠り下さいという気持ちです。



(左)飯田支店長(右)井上清志さん

飯田支店長を偲んで

協栄(株) 取締役社長 大嶋 利信さん

支店長とは約23年間、泉北支店で苦楽を共にしました。意見の食い違いで幾度か衝突したこともありましたが、公私に付き助言や指導等を下さる人生の良き上司でありました。その中で私生活の思い出を紹介させて頂きます。

一番の思い出は、7年前にご長男の結婚式に招待頂き、写真関係と来賓の挨拶を任せて頂いたことです。心齋橋の某ホテルロビーで親族集合写真等を撮影する事となり、二人で数回の下見に行ったり、事前打ち合わせをしたりと写真撮影には苦労しました。ただ苦労した甲斐あって、親族の皆様から大変喜んで頂きました。その時見たこともない笑顔で喜んでおられた支店長の顔が、今でも私の脳裏に焼きついています。



(左)飯田支店長(右)大嶋さん

性格は行動的・積極的・世話焼き・家族思い・人気者・話上手で、常に話題の中心でした。今後、支店長が今まで築いてこられた遺志を皆で受け継ぎ泉北支店を成長させ、社会に貢献いたします。安らかな眠りにつかれますようお祈りいたします。

突然の訃報にまだ信じられない思いです。最後のお別れで、阪神タイガースの応援のようにジェット風船を飛ばしたのですが実感がなく、次の日にはまた元気よく「オハヨー」と事務所へ入ってくるのではないかと思つた次第です。今回の掲載に関して、快く了承して頂いた奥様とご家族に感謝いたします。飯田支店長のご冥福をお祈りいたします。



「栄グループ」は「ほうこそげん」では栄グループに関するお知らせやイベントなど、旬な情報をお届けします。2号では前回から引き続き「玄米花子事業」の近況をお伝えする予定です。今号も情報満載です!

「玄米花子事業」の近況を ご紹介いたします!

本年度の収穫を終えて

こんにちは!!玄米花子事業部です。昨年5月に田植えした小さな苗が、10月には立派に成長し、寒暖の差によって実の引き締まった稲穂をつけました。

美味しいお米ほどその色が黄金色に輝くといわれていますが、鳥取県日南町の稲穂は特に黄金色に色づき、田んぼのその光景を眺めているだけで心身とも癒されます。収穫前の田んぼの光景は農家の人が一番ホッとする瞬間だそうです。

さて、気になる本年度のお米の出来はと言いますと、稲穂が伸び、花が咲く特に大切な時期の8月下旬の気温が高かったため、稲にストレスを与えることなく成長させることができました。その結果、実に多くのデンプンが蓄えられ、甘みが凝縮されています。ぜひご賞味ください。



収穫風景



玄米花子 Genmai Hanako

今回、玄米花子事業部では土鍋(玄米花子バージョン)で炊いたこのお米を試食しました。炊飯器では炊けない自然な炊き具合。そして、炊きあがったお米の底にはこんがりきつね色をしたおこげができます。少々手間はかかりますが、皆さまにより美味しくお米を召し上がって頂ける方法を考え、これからも紹介していきたいと思っております。きっと土鍋で炊くほうが美味しいと感じて頂けると思いますが、一度お試しください。

最後に二つだけ補足を。お米が美味しいので、食べ過ぎにはご注意ください。

「食通雑誌」あまから手帖」にも認められた玄米花子

食にこだわる方向け雑誌でもある「あまから手帖」の2011年10〜12月号に玄米花子を取り上げられました。北新地の名店でも玄米花子のお米が使われており、シェフにも認められています。

泉北倉庫の完成

2011年9月26日に玄米花子事業部専用の冷蔵倉庫施設が完成しました。冷蔵



玄米花子泉北冷蔵倉庫

温度、湿度、害虫からの防備等すべて完備されており、より安心、安全にお届けします。

「2011まいどおきに博」に出展

2011年11月9〜10日にマイドーム大阪で開催された「2011まいどおきに博」に玄米花子事業部が出展しました。採れたての新米をその場で試食してもらい、「美味しいですね」との声をお客さまから頂きました。



「2011まいどおきに博」出展の様子

「セーブ・ザ・チルドレン」支援自動販売機の設置始動

「グループ全員で社会貢献を」

2011年9月から栄グループではグループ各所に「セーブ・ザ・チルドレン」支援自動販売機を設置してあります。今回、皆さんにこの活動をより深く知っていただくため、栄運輸工業(株)小松範行社長にお話を伺いました。

Q 今回の活動のきっかけを教えてください。

A 支援自動販売機設置は、私がセーブ・ザ・チルドレンに提案したもので、売上げの一部を寄付することによって会社として社会貢献をしたかったからです。社員全員に寄付を働きかけるよりは、売上げを寄付するほうが良いと思いました。

また、購入してもらうことが支援へとつながるので、わずかも支援に使われるほうで買いたいという気持ちを持ってもらうために始めました。皆さんにはこの趣旨に賛同して欲しいですね。極東のスタンドには子供さんも多く来られるので、自販機の写真をみて、自分たちのように裕福な子供たちはほんのわずかで恵まれているというところを理解して欲しいですね。

Q 私たちが他に支援をする機会はありますか?

A セーブ・ザ・チルドレンはファミリーマートとも提携してありますので、募金箱の設置、グッズなどが販売されています。ただ、大事なことはセーブ・ザ・チルドレンに寄付して欲しいということではなく、皆さんに社会貢献をしたいという気持ちを持ってもらうことです。栄グループではセーブ・ザ・チルドレンを支援していますが、別にユニセフでも赤い羽根でも他の方法でもいいのです。言われてやるのではなく、自主的に出来る社員の会社になりたいと思



支援自動販売機

今回の活動の目的を教えてください。

A もともとJICの先輩が大阪でセーブ・ザ・チルドレン・ジャパンを設立し活動されていたので、1997年から参加しています。

セーブ・ザ・チルドレンの活動は、「世界中の子供たちのケア」が目的。我々が直接子供たちへの支援をできない分、セーブ・ザ・チルドレンがその役割を担ってくれています。自動販売機設置はそのセーブ・ザ・チルドレンをバックアップすることが目的です。セーブ・ザ・チ



実際に、支援自動販売機を始め以前から活動に貢献しています。社内で集めた東日本大震災への義援金もセーブ・ザ・チルドレンを通して全額被災地に送りました。今回の義援金に関しては世界中の子供たちのために使うのではなく震災によって心身の傷ついた子供たちのために使っています。

ます。さらに、皆さんのご家族を含めたグループ全員で社会貢献を目標す会社にしていきます。

ナンプレ数独 初級編

脳トレ Quiz

7	6	2	9	3	4	8	5	1
9	8	5	7	1	6	4	3	2
1	3	4	2	8	5	9	7	6
2	9	7	5	6	1	3	8	4
8	5	6	4	9	3	1	2	7
3	4	1	8	2	7	5	6	9
5	2	9	1	7	8	6	4	3
6	7	8	3	4	9	2	1	5
4	1	3	6	5	2	7	9	8

紙面の都合上、今回は前回の解答のみとさせていただきます。次号をお楽しみに!

タイトル・ロゴを作成して下さった方のご紹介!!

素敵な作画をありがとうございました!

あやか 彩華ちゃん(6歳) と 暖花ちゃん(3歳)

栄運輸工業株 堺臨海支店主任 阪井さんのご長女・次女

Event ゴルフコンペを開催しました!!

お知らせ その1

昨年10月に東城陽GCにて開催された「うろこ会コンペ」の結果報告です!

1位 金村裕司さん NT 70
【枚方榎包(株) 総務部長】

2位 長谷川昂さん NT 71
【栄運輸工業(株) 枚方支店長】

3位 太田幸夫さん NT 72
【栄運輸工業(株) 阪神・堺臨海支店長】

おめでとうございます!

Event みんなで拾った大阪のゴミ!!

お知らせ その2

大阪マラソン「クリーンUP」作戦参加

去る2011年10月23日、大阪市環境局主催の「大阪マラソン」クリーンUP作戦に栄運輸工業(株)として参加しました。大阪市民マラソンを前に街を綺麗にするイベントで午前9時30分に青空の下、栄ビル前に集合しました。単にゴミを拾い集めるだけでなく何故か嬉しくなる心地よい疲れ。今年も企画します、多数の参加お待ちしております。

次号(春号)のお知らせ

通巻第3号 2012(平成24)年4月発行

特集 栄グループ紹介

栄運輸工業株 枚方支店 栄技研株

小松チユーピングエンタテインメント(株)、枚方榎包株

※本紙を栄運輸工業株HPからもご覧いただけます。

2011年12月6日に枚方榎包株式会社 金村弘司代表取締役社長がお亡くなりになりました。謹んでお悔やみ申し上げます。次号ではメモリアル記事を掲載する予定です。

編集委員会からのお知らせ